

2015年

携帯サイトへGo!→
携帯で教室便りが見られます



公文式本市場教室 火・木 3~7時 TEL 186-61-4936(上平方)

横割教室 月・水 3~7時 TEL 61-8891(福島方)

指導者：新妻ゆき子 携帯090-2260-0671

Eメール:yvonne-yukiko@mbi.nifty.com

携帯アドレス:yvonne-1682-yukiko@docomo.ne.jp

ゆきこくもん

検索

ホームページ <http://www.yukiko-kumon.com>

教室だより 11月号

お子さまの健やかな成長を願って

男の子は3歳と5歳、女の子は3歳と7歳の年に、成長を祝って寺社に詣でる「七五三」は、昔は旧暦11月15日（新暦12月上旬）に行われていました。現在では、新暦11月の休日に行うのが通例になっているようです。

昔は、小さいうちに亡くなってしまいうちの子が多かったため、「7歳までは神の子」とされていました。7歳を迎えて、はじめて人の世界の一員になる。そうした考えにもとづいています。

男女ともに3歳で「髪(かみ)置(おき)」（髪を伸ばしはじめる）、5歳の「袴(はかま)着(ぎ)」（男子がはじめて袴をつける）、7歳の「帯(おび)解(と)き」（女子が幅の広い大人と同じ帯を使いはじめ、大人の装いをする）という昔の習慣に由来します。

社会全体で子どもたちの成長を温かく見守るという古き良き時代の香りを感じますね。

地域をあげて、子どもたちを見守り、成長をサポートするというのが、現代でこそさらに必要とされているのではないかと思います。

私たち公文式教室のスタッフ一同、公文の学習を通して、お子さまの成長を後押しさせていただけるよう、日々心がけて、お子さまを真剣に見つめ、接していきたいと思っております。

公文式の創始者・公文 公（くもん とおる）先生の言葉より

“読書好きにするには読み聞かせが大切”

読書好きの子どもに育てるには、たくさんの読み聞かせから始めます。絵本を読んでもらうたびに、子どもは、自分のなかで、いろいろなことに気づいてくるのです。ですから、ほとんど暗記していても、何回でも「読んで」とせがみます。そして、「あっ、つぎはこうなるんだ」と物語の展開を予測していくことができるようになるのです。

これは、とくに、判断の能力を大きく育てることにつながります。十分に本を読んでもらった子どもは、やがて、自分でも読んでみたくなります。もちろん、はじめは、一字一句対応させて読むことはできませんが、しだいに字を追って読めるようになるのです。読書の楽しみを知った子どもは、自分からどんどん興味の世界を広げていくことにより、童話などから、世の中のしくみやルールなども自然に学んでいけるのではないのでしょうか。ですから、できるだけたくさん本を少しでも早い時期から読み聞かせてあげていただきたいと、公文式は考えています。

2015年 11月の学習日

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3 文化の日	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23 新妻ゆき子の日	24	25	26	27	28
29	30					

本市場教室日□

横割教室日△

今月の四字熟語

八方美人

はっほうびじん

みんなからよく思われよう、だれにでもあいさつよくふるまうこと。

◆もとの意味は「どこから見ても欠点のない美人である」こと。

「みんなと仲よくしよう」と思っているだけに、八方美人だと
言われてしまった。」

「あの人はだれにでもあいさつよくするので、ぎやくに八方美人
だと思われる。」つうの人は思いつかないような変わった考え
のこと。

ゆき子の一言コラム

【第8回】子供の学力を上げる方法

伸びている実感を持たせる

「何でこんな簡単な計算ができないの…」

「こんな汚い字で書いて、読めないじゃないの。全部消して書き直しなさい！」

こうした母親のヒステリックな言葉に、泣きながら勉強をしている子どもは、さすがに最近では少なくなっていると思います。

しかし、『勉強は、我慢するもの、つらいもの、嫌なことで、大変なこと』というイメージは、いつの時代の子どもたちの心の中にもあるようです。

逆に、子どもに『勉強は、面白い、楽しい、分かるととても嬉しい』と思わせることができれば、あっという間に成績は伸びていきます。

同じ学年の学習能力の差は、本当はとても小さいのです。同じくらいの子どもたちの中で比べているから、成績の高下が目立ちますが、実はほんの少しの差です。しかし、学年間ではかなりの差が生まれます。例えば、小学6年生が、小学3年生の授業を受けたとしたら、難なくトップの成績となるでしょう。(例外はありますが)

さて、勉強を楽しくするための一つの秘訣に、『自分が伸びている実感を体験させる』という方法があります。人間は、他の人と競争するときに、勝つことは難しいのです。究極的には勝てない、と思ってよいかも知れません。

おそらく、世の成功している、勝利していると思われる人であっても、自分自身で勝利した、という自覚を持っている人はほとんどいないであろうと思います。

しかし、自分の成長を確認することはできます。意識的に考えないと分からないことが多いことですが、「以前の自分と比べるとずいぶん成長したな…」という感覚は、誰もが持てることであり、原動力になります。

これを勉強に当てはめ、成長感覚を子どもに自覚させるのです。

11月無料体験学習のご案内

保護者の皆様へ

平素は公文式学習にご理解・ご協力を賜り、ありがとうございます。

さて、公文式教室では、下記の通り「11月無料体験学習」を実施いたします。

公文式学習の大きな目的は自分から学習する力を育てること。

「自分でできた！」の体験は子どもたちに大きな自信を与えてくれます。

新しい教科にチャレンジして、ぜひ得意な教科を増やしてください。

入会を検討されているご兄弟・姉妹の方がいらっしゃいましたら、ぜひ無料体験学習にご参加ください。

また、お知り合いの方へ公文式学習をご紹介いただければ幸いです。ともに学習する存在は子どもたちにとって大きな励みとなります。

★ 11月無料体験学習のご案内 ★

学習期間 : 11月16日(月)～11月30日(月)

期間中、2週間で計4回、公文式学習を体験していただけます。

費用は無料ですので、お気軽にご参加ください。

お休みのときは、電話でも携帯メールでも結構ですので連絡をお願いします。11月分の会費引き落としは10月28日(水)です。よろしくお願いたします。(注)休会・退会の場合は、引き落としの関係から15日までにお申し出下さい。お迎え電話を教室からする子には必ず電話代10円を持たせてください。